

2015年
(平成27年)
10月
第145号

青い鳥

支える心とおもいやり



目次

- 1 …… 「健康づくり」
ひょうご けんしゃがいく し ぎやうだん
兵庫県社会福祉事業団
会長 久保 修一
- 2 …… 事務局だより/人の動き
- 3 …… シリーズ「次長課長に聞く」(第11回)
ごしき せいこうえん
五色精光園次長兼児童支援課長
深谷利之
シリーズ「事業団事業紹介」(第24回)
たんなん せいめい えん
丹南精明園 就労継続支援B型事業
「丹波 丹 ファーム」
シリーズ「ペンリれい」
文部科学大臣表彰
- 4～5 …… 特集 私のプチ自慢!!
- 6 …… 施設だより(納涼祭・盆踊り大会等)
- 7～8 …… 施設だより/あとがき



「健康づくり」

久保 修一

兵庫県社会福祉事業団
会長

暑い夏も終わり、さわやかな秋となりました。職員の皆様方には、お元気で活躍のことと思います。秋は、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋などいろいろの楽しみ方がありますが、今回はスポーツの秋にちなんで健康づくりについて述べてみたいと思います。

私事で恐縮ですが、四十歳代前半に東京勤務となり二年間単身赴任し、ほとんど毎日外食生活ばかりしていたことから体重が一気に十キロ増えて神戸に帰ってきました。体が重くこれでは健康によくないと思い、一念発起して自宅近くのプールに週末通うようになり、三ヶ月で元の体重に戻り、以降六十歳になるまで十七年間プール通いし

た結果体重は一定し、加齢に伴う健康への不安感もなく、充実した日常生活を送ることができ、健康づくりの大切さを感じたところです。

ところが、六十歳の定年を契機に生まれ故郷の淡路島に生活の本拠を移したところ、家の雑用、田畑の守り、自治会の世話などいろいろなことが起こり、都会生活とは異なり週末の時間の確保がしにくくなり、いつの間にかプール通いを止めてしまいました。

六十歳を超えると体の変調をきたし、特に体力の衰えを感じるようになりました。改めて、健康づくりの大切さを実感しています。かつて皆様方にお話ししたように、

- ① 意識が変わると行動が変わる。
- ② 行動が変わると習慣が変わる。
- ③ 習慣が変わると人格が変わる。
- ④ 人格が変わると人生が変わる。

といった考えで原点に返って健康づくりに取り組みたいと思っています。スポーツの秋を一つの契機に皆様方も健康づくりに取り組みましょう。

事務局だより

兵庫県知事表彰・
兵庫県社会福祉協議会会長表彰
（第六十四回兵庫県社会福祉大会）

十月三十日（金）、三木市文化会館において、第六十四回兵庫県社会福祉大会が開催されました。当事業団からは、次のとおり六名が兵庫県知事表彰を、十一名が兵庫県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。受賞者は次のとおりです。

＜兵庫県知事表彰（六名）＞

五色精光園 正井 千鶴

朝陽ヶ丘荘 西村 学

朝陽ヶ丘荘 岡野 美佐

丹寿荘 岡崎みほこ

洲本市五色健康福祉総合センター 田中ひとみ

洲本市五色健康福祉総合センター 酒井 伸義

＜兵庫県社会福祉協議会会長表彰（十一名）＞

出石精和園 西村 幸雄

五色精光園 大場 正博

赤穂精華園 柳谷 博之

丹南精明園 絹巻 恵

ひまわりの森 天良 晴彦

朝陽ヶ丘荘 松本 健

あわじ荘 中原美由紀

たじま荘 岡本 真美

ことぶき苑 松田 雅通

丹寿荘 西山 清江

講師派遣制度について

～主な講義テーマ～

講師登録職種	講義テーマ
支援員等 (福祉職員)	●高齢者介護、認知症ケアについて ●障害者の就労支援について ●知的障害、発達障害の支援について ●障害者スポーツについて 等
医 師	●発達障害の理解と対応、障害児の支援について
看護師	●施設看護の役割について ●高齢者ケア、認知症ケアについて ●脳卒中患者の重篤化回避のためのモニタリングとケアについて ●摂食、嚥下障害と口腔ケアについて 等
理学療法士	●骨関節疾患、中枢神経系の理学療法について ●介護技術指導について 等
作業療法士	●作業療法、福祉用具、住宅改修、上肢切断者へのリハビリテーションについて ●小児領域の作業療法について 等
言語聴覚士	●こどものことばの発達、コミュニケーションについて 等
管理栄養士	●高齢者、障害者への食事作り、栄養管理について 等
心理治療士	●心理治療について ●発達障害の理解と対応について ●情緒障害児短期治療施設の役割と支援の実態について ●虐待、不登校、家庭内暴力について 等

※上記は、主な講師登録職種、講義テーマを記載していますので、詳細については、当事業団のホームページをご覧ください。

当事業団では、地域福祉の推進に貢献できるよう、近隣の福祉施設やボランティア団体など地域の諸団体等からの要請により、職員を研修等の講師として派遣する「講師派遣制度」を設けています。

講師となる職員は、あらかじめ講師登録した職員の中から、依頼内容を踏まえて決定します。平成二十七年七月十七日現在、講師派遣登録者数は五十九名です。登録者は、特別養護老人ホームや障害関係施設等で勤務する福祉職員や、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、心理治療士等の医療職員です。福祉・医療に関する研修等で講師をお探しい方は、ぜひ、一度ご相談ください。

詳細については、当事業団のホームページに掲載していますのでご覧ください。

■アドレス <http://www.hwc.or.jp/>

問い合わせは、事務局総務部人事管理課へ。

■電話 〇七八(九二九)五六五五(代表)

平成27年度 実践報告・実務研究論文 審査結果

今年度、全国社会福祉事業団協議会の実践報告・実務研究論文に当事業団から八編応募し、一編が入賞しました。被表彰者及び内容は別表のとおりです。

施設名	論文名	応募者氏名	審査結果
出石精和園	もつと、ホッと わたしのサポートブック 強度行動障害児とともに	山本千真 塚本 舞	優良賞

人の動き

おつかれさまでした

よろしくお願いします

〇平成二十七年七月三十一日付退職

▼総合リハビリテーションセンター

福祉管理部地域支援課作業療法士・中勝彩香、中央病院看護部看護師・落合載子

▼西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨病院看護部看護師・中野由美

〇平成二十七年八月二十日付退職

▼総合リハビリテーションセンター

中央病院看護部看護師・奥山愛子

〇平成二十七年八月三十一日付退職

▼五色精光園

成人支援課支援員・日浦靖子

▼赤穂精華園

児童支援課支援員・橋本華那

▼洲本市五色健康福祉総合センター

五色・サルビアホール支援課支援員・藤野康介

〇平成二十七年九月三十日付退職

▼赤穂精華園

児童支援課支援員・戸塚尚

〇平成二十七年七月一日付採用

▼総合リハビリテーションセンター

中央病院診療部リウマチ科部長兼内科部長・中村武

〇平成二十七年八月一日付採用

▼総合リハビリテーションセンター

中央病院看護部看護師・山本牧子

▼西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨病院看護部看護師・清水理江、同看護部看護師・堀江清美

〇平成二十七年十月一日付採用

▼総合リハビリテーションセンター

中央病院診療部内科部長・山本博光

▼西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨病院看護部看護師・小林陽

シリーズ

次長・課長に聞く

「利用者本位のサービス提供」への取り組み



第11回

五色精光園

次長兼児童支援課長

深谷 利之

福祉型障害児入所施設は二つの大きな課題に直面しています。

一つ目は、児童福祉法の改正に伴う、「みなし期間が終了する平成三十年四月までの、児童・成人併設型施設へのスムーズな移行」に向けての調整です。施設の規模は小さいですが、児童への社会的養護の役割や発達・自立支援、成人への昼夜分離の支援、加えて地域支援と求められる機能のハードルはかなり高いです。

二つ目は、「支援力の向上が急務」となっていることです。被虐待児の増加や障害の多様化、児童を取り巻く環境や地域社会の変化、家庭機能の低下等による施設内での課題が増加するとともに複雑化しています。この二つの課題は、障害児者施設支援課長会議の特定課題においても事業団全体で検討を進めているところです。

先日保護者さんとの面談で気付かされたことがありました。

「多様な利用者への支援は大変と思いますが、障害の重い利用者にとりかかりと目線を合わせ、笑顔で支援してくれていますか？」と指摘されたのです。保護者さんの目には事務的な支援と写った場面があったのです。我々は、時間を十分に取って個々に関わっているという自負がありました。けれど、時間と比例した心の通い合いが取れていなかったのだろうか、少なくともその保護者さんには届いていなかったのだろうか、より専門的な知識と技術を身に付けることに気を取られてしまい、肝心な基本的なことを疎かにしていたのではないかと意識です。施設での日常生活の中で、子ども達とじっくり向き合い、当たり前前のことを丁寧に支援する、そんな向き合い方や支援体制、環境を整えることが特に重要であると改めて反省させられました。

五色精光園児童寮の合い言葉は「こぼれる笑顔、こだまする笑い声」です。子どもたちの健やかな成長、発達を目指し、「利用者本位とは」を常にチームで確認しながら、利用者さんの最善の利益を求めていると考えています。

シリーズ
事業団事業紹介 第24回
就労継続支援B型事業

丹南精明園「丹波丹まごころファーム」

平成二十五年四月に、丹波市市島町上竹田（丹寿荘のとなり）において、丹南精明園の就労継続支援B型事業所として丹波丹（まごころ）ファームは開設されました。まごころファームは、「農業」をキーワードに、それぞれの障害特性にあった支援を実施し、障害者の就労・雇用の場を創出することを目的としています。また、地元の高校や農家と連携し、農産物加工品を共同開発するなど、地域の活性化にも積極的に取り組みたいと考えています。

現在、ハウスで苺とトマトを栽培し、路地では、オクラ、ズッキーニや葉物野菜を栽培するとともに、稲作も行っています。九月から新しい苺ハウスの運用が開始され、苺の苗の植え付けも終わり（紅ほつぺを定植）、三ヶ月後の収穫を楽しみに、利用者・職員ともに毎日、汗を流しています。今年の冬、皆さんに食べていただけるように、丹精込めて育てていきたいと思っています。



生涯スポーツ功労者表彰

『文部科学大臣表彰 生涯スポーツ功労者』を受賞して

総合リハビリテーションセンター
自立生活訓練部次長兼障害者スポーツ
交流館所長

川口 清隆

今回の受賞は、旧体育館を含めた三カ所の体育施設に勤務する中、障害者スポーツの振興と個人及び競技団体体育成に対する取り組みが評価されてのことでした。

これは、職場の良き仲間と先輩に恵まれたことや選手や競技団体の皆様との深い絆による事業展開が図れたこと、また、事業団、リハセンターより常に支援をいただいたことなどが大きな要因です。皆様にはこの場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

今後、微力ながら、持てる知識経験を職員に伝承し、県下障害者スポーツ



平成二十七年年度
生涯スポーツ功労者
表彰式
生涯スポーツ優良団体
於 三階講堂

の振興
に一層
務めてい
きたい
と思いま
す。

ペンりれい



味だけでなく、見ても楽しむ。

「楽しむこと」

丹南精明園

支援課

津路 俊之

自分の星座は牡牛座なのですが、牡牛座は快樂主義と言われてます（笑）。そんな自分の Motto は「楽しむこと」です。何事も楽しめるように、ということ。何事も楽しめるようにするにはまず何が大切か、と考えますと、まず「視界を広く持つこと」と、もう一つは「工夫する」ことであると思います。逆に言うと、この二つのことと上手く向き合えなければ、しんどいだけの人生になってしまうのではないのでしょうか。

自身の置かれている現実、大概自分の思惑と関係なく決まっています。自分の理想通りの人生を生きている人はごく少数ではないかと思えます。そして、思い通りにならない現実に対して嘆き、諦め、イライラして、やる気を

無くしてしまいます。もちろん自分も例外ではありません。理想通りにならない現実についてネガティブな感情を抱いてしまいます。そんな時、自身と向き合うようにしています。そして、自分の置かれている状況をしっかりと見渡します。ネガティブな気分のうちは目も曇りがちで、良いことがあっても見逃してしまいます。視界を広く持つことです。そして、「工夫する」。工夫すれば、たとえドブさらいでも楽しくなると私は思っています。どんな事でも、どうすれば良いか分からないと必ずイライラします。上手くやれば楽しい、ということ。

だからだと述べましたが、簡単に申し上げると、もともと悪い状況を自分でさらに悪くしないことです。つらい現実を楽しみを見出せる。そんな人生を続けていけたらなあ、と思います。

次回は、たじま荘

川見 寛之さんです。

西播磨総合リハビリテーションセンター まつ い ゆうすけ
体育指導員 松井 悠介

Q1 長寿!!

Q2 私の祖母は先日、9月15日で100歳になりました。大正4年(夏目漱石が生きていた!)生まれです。そんな自慢の祖母です。



特集

私のプチ

自慢!!

Q1.プチ自慢タイトル

Q2.一言で説明をお願いします!

丹寿荘 こうもり さき こ
総務課 管理栄養士 公盛 紗貴子

Q1

ランニングcrab!?

Q2

神戸・大阪マラソンを走覇し、今年挑むは京都です。全国津々浦々、はまさカ〜ニ(crab)と共に駆け抜けてます!



総合リハビリテーションセンター き むら まさ あき
総務課長兼保育室長 木村 正明

Q1

**この春、6年ぶりに
黄花君子蘭が咲きました!!**

Q2

レモン色の黄花君子蘭です。黄花はめずらしいようです。つぼみの時の淡いレモン色は何とも言えず可憐です。株分が分かれてきましたのでお分けします。ご希望の方は、お声掛け下さい。



朝陽ヶ丘荘
支援課

あ やま みつる
阿山 満

Q1

バイクの免許を取りました。

Q2

30歳すぎから一念発起し、バイクの免許を取得しました。晴れた日に走ると、すごく楽しいです。



あわじ荘
支援課

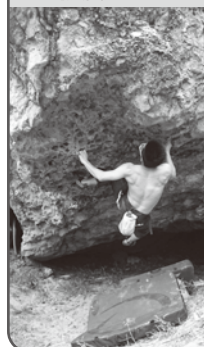
もり さき ひろ ゆき
森崎 博之

Q1

NO CLIMBING, NO LIFE

Q2

ロッククライミングをしています。自然の岩を登っています。高所恐怖症ですが登ります。



洲本市五色健康福祉総合センター いえ もと はるか
総務課 家本 遥

Q1

花博のミュージカルに出ました!

Q2

今年の春、子供ミュージカル「ミラクルメイツ」のOGとして花博で開催されたミュージカルに出させて頂きました。



浜坂温泉保養荘
主事

おか だ まさ ひこ
岡田 正彦

Q1

こだわりの愛車!

Q2

分かる人は分かる! 妻には怒られる! RS☆Rの車高調「Best☆i」※車高調とは車高を好みの高さに調整する装置のことです。



キッチン・アケボー

毎日、A・B・C 3種類のランチを提供しています。
利用者3名が一生懸命に働いています。
皆さまのご来店をスタッフ一同、心からお待ちしております。

総合リハビリテーションセンター管理棟(2F)
お問い合わせは「あけぼのの家」まで
TEL:078-927-2727(代表) FAX:078-925-9228

小野起生園
支援課 主任

ひと み か か
人見 夏花

Q1

かわいい わが(ネ)子

Q2

長女(茶トラ)はおっとりで食いしん坊、次女(黒)はシャイな甘えん坊、三女(白)はクールなおりこうさん。



立雲の郷

訪問看護ステーションなでしこ 看護師

ふじもと あつし

藤本 敦



Q1

娘がHilcrhyme (ヒルクライム)のPVに出演!

Q2

家族全員剣道をしています。その剣道つながりで娘がHilcrhyme (ヒルクライム)の新曲PVに出演しました。

清水が丘学園

治療課

くまがい

ともなり

熊谷 智成

Q1

運動苦手な私が...

Q2

4年間続いているのはボルダリングという室内クライミングです。これから仕事に、遊びに壁を乗り越えて行きたいと思います。



三木精愛園

支援課

うじはし

ようこ

宇治橋 陽子

Q1 主人です!

Q2 山に魅せられ、休み毎に山へ沢へと未だ青春を謳歌中! いつも温かい食事を作り、遅くなくても待っていてくれます。



赤穂精華園

成人支援第二課 課長補佐

やました

ふみや

山下 文也

Q1 8回連続当てました!!



Q2

小5の夏休み、「王将」という当たり付きアイスクャンデーを購入したところ、開封してすぐに当たりマークがあるものもあり、8回連続して当たりました。

出石精和園

児童支援課

もりやま

ようすけ

守山 洋輔



Q1 事実は小説より奇なり
～SW六甲山頂と名湯を目指して～

Q2

癒しを求め六甲ハイク。絶景に感銘した後、まさかの金の湯大行列。皆さんは温泉に50分待てますか? 私は待ちました。

ひまわりの森

村岡ランチ

はやし

としお

林 敏男

Q1

快感! 釣果 黒鯛 53cm

Q2

【餌はホタルイカ ハリス3号】10分格闘し、釣り上げました。あとになって、手(指)にケガをしたことに気がきました(^_>)



五色精光園

成人支援課

たかた

のぶお

高田 伸生

Q1 自動車運転免許を取得しました

Q2

34歳で一念発起し、仕事と教習所通いを頑張った甲斐があり、8月に取得することが出来ました!



中央病院

リハビリテーション科 医長

ふじい

むつみ

富士井 睦

Q1

長寿遺伝子、持ってます!

Q2

祖母も曾祖母も全員90年以上生きてます。でも最近は飲むといつも記憶がなくなるので、遺伝子の出番は来ないのかもしれないかも...



焼きだてパン
AKE-BUONO
- アケ・ブーノ -



総合リハビリテーションセンターまちづくり研究所(1F) エントランスホール
商品等のお問い合わせは あけぼのの家 まで 買いに来てね♪

TEL:078-927-2727(代表)
FAX:078-925-9228
ホームページでも毎月、新商品お知らせ中
URL: <http://www.hwc.or.jp/akebono/>



丹南精明園

支援課

きたがわ

北川 あけみ

Q1 剣道修練

Q2

私の自慢はただ1つ。35歳より始めた剣道です。「生涯剣道」を目標に、今後とも稽古に精進します。



たじま荘

支援課

あかぎ

とおる

赤木 亨

Q1 漫画「宇宙兄弟」の作者、
小山宙哉さんが!



Q2 妻の友人の親友なのです。妻に勧められ自分も読み始めました。面白いです!! 結婚した時、直筆サインをいただきました。

施設だより

納涼祭・盆踊り大会

あけぼのの家

七月二十八日(火)、当施設の納涼祭を行いました。ここ数年流しそめんが恒例になりつつあるなか、おでんや揚げたこ焼き等を食べながら、ビンゴ大会を楽しみました。夏バテという言葉はどこにやら、大賑わいのひとときでした。



総合リハビリテーションセンター

八月六日(木)に恒例の総合リハ盆踊り大会を開催しました。八百名を超える地域やセンター利用者のみなさんに来場いただき、子ども太鼓の演奏や社中による総踊りに、みんなが酔いしれ、盛夏の楽しい一時を過ごしました。



おそろいのいえ

総合リハの盆踊り大会で、AKBの「恋するフォーチュンクッキー」を踊り付きで歌ったり、井上陽水の「少年時代」を昔の時代を感じる装いで歌いました。練習の結果、本番では観客の皆さんと楽しみながら歌うことができ、最優秀賞と優秀賞を受賞しました。

また、盆踊り大会ポスターコンクールでは理事長賞を受賞しました。子ども達は来年の盆踊り大会に出場することを今から楽しみにしています。



三木精愛園

八月二十一日(金)に地域交流夏祭り大会を実施しました。今年度は演歌歌手の前田卓司さんに来園いただき、お茶の間で馴染みの曲から演歌まで幅広い歌謡ショーを楽しみました。夜店も売り切れが続くほど盛況で、利用者の笑顔あふれる夏の一時を送ることができました。



洲本市五色健康福祉総合センター

八月五日(水)に地域交流納涼祭を行いました。地域・ご家族等六百名あまりの皆様にご参加いただき、にぎやかに開催することができました。ゲストにお越しいただいた地元中学校の吹奏楽部による演奏と地元小学生による「だんじり唄」で大いに盛り上がりました。恒例の阿波踊り、風踊りも行われた皆さんの観客が見入っていました。屋台も大盛況で暑い夏にも負けない活気のある納涼祭となりました。



たじま荘

八月七日(金)、たじま荘地域交流盆踊り大会を開催しました。天候に恵まれたこともあり、利用者、ご家族を始め、多くの方々が参加して下さいました。また、地域のボランティアのご協力もいただき、大盛況のうちに終えることが出来ました。「人が多くて花火が見えなかった」と嬉しい悲鳴も聞かれました。



朝陽ヶ丘荘

八月五日(水)、天候に恵まれ、利用者やその家族、一般のお客様を含め約四百名の方々に参加していただき、地域ふれあい納涼祭を開催しました。地元踊り保存会、宍粟和太鼓アーツ倶楽部「倭音」、佐用町社協、佐用共立病院等のボランティアをはじめとする皆様の協力を得て、利用者の方々に喜んでいただき、盛会のうちに無事終了することができました。



万寿の家

暑さ厳しい七月下旬、「納涼会」を行いました。チーム対抗輪投げ大会では白熱した戦いを繰り広げ、夕食は流しそめんや冷やしうどん、夜はすいか割りや花火で大盛り上がり！夏の暑さを吹き飛ばす程の笑顔と笑い声に包まれ、楽しいひと時を過ごすことができました。



第十九回丹南精明園祭

丹南精明園

九月二十六日(土)、第十九回丹南精明園祭が開催されました。前日までの雨も上がり、多くの方に来場いただきました。地域の事業所や事業団施設の模擬店、地元中学校の吹奏楽演奏や「エイサー」等アトラクションで大いに盛り上がり、利用者や地域の方々がふれあう秋晴れの一日となりました。



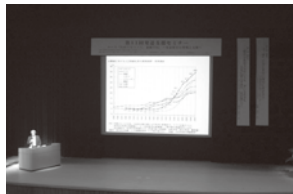
第十一回「発達支援セミナー」を開催しました！

五色精光園

八月五日(水)、二百名を超える参加を得て、第十一回「発達支援セミナー」を終えました。

第一部では、ADD/D当事者の広野ゆい氏から、三十一歳で発達障害と診断された後に大人の発達障害者ホットサロンを立ち上げ、当事者の立場から発達障害の人たちと向き合い、支援を行ってきた中から得られたお話を伺いました。

続いての第二部には、毎日新聞論説委員であるとともに知的障害、自閉症を有する息子さんの親でもある野沢和弘氏をお迎えし、障害者を取り巻く現状、親としての活動や深い思い等々を的確にわかりやすくお話しいただきました。想いを載せた暖かく心に沁み入るお話は会場を包み込み、拍手の鳴りやまない大好評のセミナーとなりました。



職業ガイダンスを開催

職業能力開発施設

当施設では県内の特別支援学校生を対象に職業ガイダンスを実施しています。今年は県立神戸聴覚特別支援学校高等部一年生十二名を対象に七月七日(火)、「働く上で大切なこと」をテーマに講義と模擬作業を実施しました。聴覚障がいのある方を対象にした講義は初めてで戸惑いもありましたが、後日、生徒さんから「勉強になりました」とお礼の声をいただくことができました。



兵庫県老人福祉事業協会就職フェアに参加して

朝陽ヶ丘荘

七月四日(土)、姫路市内で開催されました就職フェアに所長以下五名で参加いたしました。

今回朝陽ヶ丘荘は初めての参加で、他の法人施設のブースと比較すると派手さで少し出遅れた感がありましたが、時間の経過と共に徐々に当施設ブースへの訪問が増え、いきました。参加者の多くは前もって配布された資料から、目指す施設を決めている方が多く、求職者をいかに自分たちのブースに呼び込むか、呼び込んだ後魅力ある職場としてアピールし、興味を抱いていただけるか、そしてどのように次に繋げるかが重要だと思われました。



サマーボランティアに来ていただきました！

丹寿荘

七・八月、丹波市社会福祉協議会より約三十名の小、中学生のサマーボランティアを受け入れました。施設の行事に伴う利用者誘導補助や付き添いをお願いしました。真っ黒に日焼けした子ども達の元気な姿に、利用者の皆様も喜んで下さいました。また来年も待っています。



「土曜オープンデー」開始！

あけぼのの家

六月から「仕事に拘束されない自由時間の活動支援等を目的とした土曜オープンデー」を開始しました。残念ながら七月は台風のため中止になりましたが、六月は野球観戦、八月はDVD鑑賞を実施しました。作業ではない日の利用者の方々はリラックスして楽しまれました。今後は趣味の活動だけではなく、日常生活の向上に役立つ活動も行っていく予定です。



介護技術講習会(県委託事業)を開催

あわじ荘

八月九日(日)、「あわじ荘シルバースポーツのじま」において、地域の皆様を対象に介護技術講習会を開催しました。講師には、あかね訪問介護・リハビリテーションセンター代表 理学療法士 島田雄宇氏をお招きし、「身体を使い方とチェックポイント」をテーマに実技を通してお話いただきました。参加された皆様からは「わかりやすくてよかった」「また話を聞きたい」と満足していただけたようです。



就労移行支援事業工場見学への参加

小野起生園

三木精愛園

六月二十五日(木)、就労移行支援事業のプログラムの一環として、兵庫ヤクルト本社工場へ見学に行きました。今回は二施設合同で実施し、計七名の利用者さんが参加しました。スーパー等の店頭に並んでいる商品がどのように作られているかを知る良い機会となり、説明を受けるなかで、聞きたいことを質問される利用者もおり、また、施設間での交流も図れ、たいへん有意義な時間を過ごすことができました。



避難訓練に参加しました！

立雲の郷

九月六日(日)、朝来市一斉避難訓練に参加しました。地域の福祉避難所として訓練に参加するのは初めてでした。

市が想定した当施設の役割は、車椅子使用の要援護者一名の送迎と受け入れの連絡や報告でしたが、それに加えて独自で避難者台帳を作成して記録したり、施設内に救護室を設置して看護師がバイタルチェックを行うなど、工夫を凝らした訓練を行いました。



施設だより

第二十回「NHKハート展」
入選作品紹介！

三木精愛園

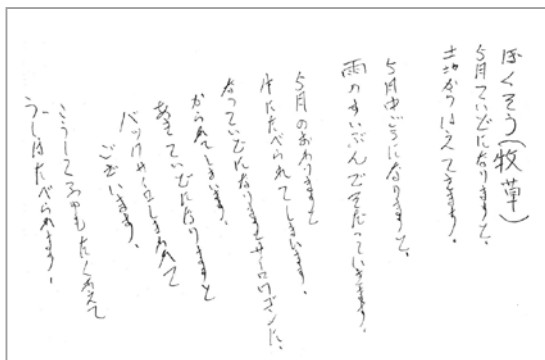
第二十回「NHKハート展」に、高村信さんの詩が、三千を超える応募作品の中から見事に選ばれました。

高村さんの詩から受けるイメージを絵本作家の葉祥明さんがハートをモチーフに描いた絵と一緒に表示されます。

詩とアートの展覧会、NHKハート展は、全国を巡回中です。



葉 祥明



高村 信一

詳しくは、<http://www.nhk-sc.or.jp/heart-pj/art/heart/>

平成二十七年清水が丘学園
児童心理臨床セミナー開催

清水が丘学園

七月二十九日(水)、第十六回公開講座を開催しました。テーマは阪神・淡路大震災から二十年ということもあり「子どものトラウマとストレスケア」としました。兵庫教育大学の富永良喜先生にご講義いただき、午後からは分科会を実施しました。

定員いっぱいのお申込みがあり、参加者の方からは大変ご好評をいただきました。

第二十七回全国車いす
マラソン大会に参加して

自立生活訓練センター

九月二十七日(日)、篠山城跡において、車いすマラソン大会が今年も開催されました。自立生活訓練センターからは「ハーフマラソン一般用の部」で利用者が二名、また今年から新設されたオープン参加枠でスタッフ二名が参加しました。紅葉香る篠山の城下町を颯爽と走り抜け、日頃の訓練の成果を発揮して参りました。



パスポーティス2015

障害者スポーツ交流館

七月二十日(祝月)、県下におけるパラリンピック選手の発掘と、障害者スポーツの啓発を目的に実施し、約二六〇名の参加がありました。

主な内容はシッティングバレーボール、馬術、トライアスロン、ビームライフルなど、全十二種目を紹介、その後体験会を行いました。

参加者のみなさんは、初の体験となる種目にも積極的に挑戦し、「実際に体験して良かった、これからも取り組んでみたい」との声が数多く聞かれました。今後も、同様の事業を予定しており、一般の方々も体験・見学等が可能です。ぜひご参加ください。



地域サポート型特養 事業開始

ことぶき苑

この事業は、兵庫県認定を受けて高齢者の在宅支援を目的とし、長く自宅で生活が出来るよう二十四時間見守りサービスを行うものです。

八月から利用者の募集を行い、六名の利用者からスタートしました。「困ったときに相談出来る場所があるのは心強いです」と言っているようです。信用、信頼第一に訪問して行きたいと思っています。



あとがき

今年の夏はいちだんと暑い日が多く、秋が待ち遠しかったです。

過ごしやすき季節になり、みなさまも行楽やスポーツ、芸術などを楽しまれていないでしょうか。そろそろ紅葉も始まり、美しい景色を見られることが楽しみです。

さて、今回の「青い鳥」は平成二十八年一月に発行予定です。朝夕冷え込む季節ですので、風邪などひかれませう十分お気をつけ下さい。

表紙タイトル写真

『朝陽ヶ丘荘地域秋祭り』

ミウ

豆とキノコのカレー
¥700(サラダ付き)

注目度の高い健康食品のコラボレーション！

moi moi
CURRY HOUSE

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

11月6日松葉が二解禁！

浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
(0796) 82-3645